I-O DATA

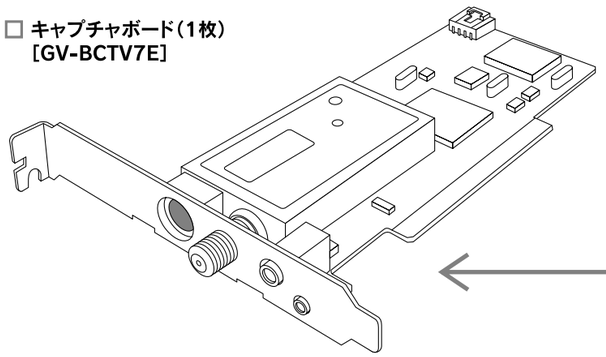
キャプチャボード GV-BCTV7E 取扱説明書①

152329-01

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に本書をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いします。

箱の中には

□ キャプチャボード（1枚）
[GV-BCTV7E]



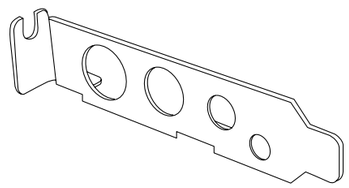
■シリアル番号をメモしてください

▼ここにシリアル番号をメモしてください。

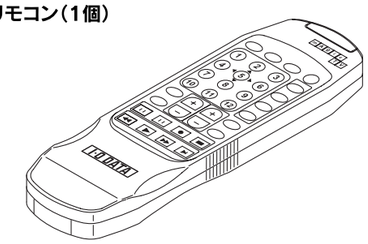
※シリアル番号は、本製品裏面に貼られているシールにある12桁の英数字（例：ABC1234567ZX）です。
シリアル番号は、ユーザー登録・ダウンロードの際に必要です。

●ユーザー登録　⇒ http://www.iodata.jp/regist/
●ダウンロード　⇒ http://www.iodata.jp/lib/

□ ロープロファイル用金具（1個）

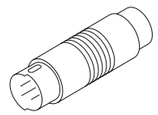


□ リモコン（1個）

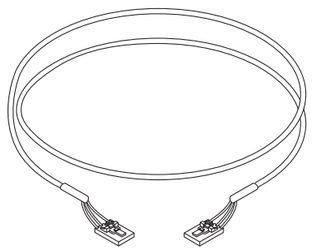


□ コンポジット → Sビデオ変換アダプター※（1個）

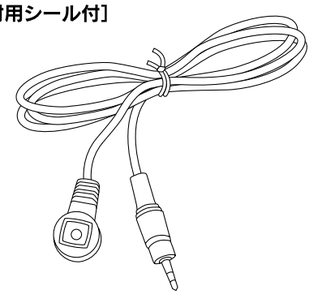
※本製品以外ではご利用になれません。



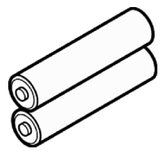
□ 内部接続用音声ケーブル
（1本：約45cm）



□ リモコン受光ユニット（1個：約1.0m）
[貼付用シール付]



□ リモコン用乾電池（2本）
[単4形乾電池：動作確認用]



□ GV-BCTV7Eサポートソフト（1枚）[CD-ROM]



●ドライバ
●DigiOnTVR L.E. for I-O DATA
●reserMail
●XVD encoder plus 機能制限版
●Windows Media Video 9 VCM
●DigiOnTVR for I-O DATA
ユーザーズガイド
●Adobe Reader 6.0

☑ キャプチャボード 取扱説明書①（1枚）[本書]

□ キャプチャボード 取扱説明書②（1枚）

□ ハードウェア保証書（1枚）

●箱・梱包材は
大切に保管し、修理などで輸送の際にお使いください。

●イラストについて
実物と若干異なる場合があります。

動作環境

本製品を使うことのできるパソコン環境を説明します。

対応機種	DOS/Vマシン※1
OS	Windows XP※2 Professional/Home Edition Windows 2000 Professional
CPU※3	Intel　Celeron 600MHz以上、Pentium III 500MHz以上、 Pentium 4 1.3GHz以上（Pentium 4 1.8GHz以上を推奨※4） AMD　Athlon、Duron 600MHz以上
メモリー	128Mバイト以上（256Mバイト以上を推奨※4）
ハードディスク	100Mバイト以上の空き容量※5 ※6（NTFSファイルシステム推奨※4）
グラフィック アクセラレーター※7	●解像度：1024×768ドット以上 ●画面の色：16ビットハイカラー以上 ●DirectX：8.1以上対応
サウンド	48kHzステレオ再生およびDirectSoundに対応し、 内部音声入力コネクターを持つサウンドデバイス
CD-ROMドライブ	インストール時に必要
PCIバススロット	PCI Rev.2.1以降のPCIバススロットが1つ必要
インターネット 接続環境	EPGを利用して録画予約を行う場合、必要

※1　弊社では、OADG加盟メーカーのDOS/Vマシンで動作確認をしています。
※2　「ユーザーの切り替え」には対応しておりません。「ユーザーの切り替え」を行う場合は、あらかじめ本製品に添付のソフトウェアを全て終了させてください。
※3　ご利用の機能によっては、さらに高速な環境が必要となる場合があります。
※4　MPEG-2形式でのキャプチャ、メディアへのリアルタイム録画、タイムシフト再生を行う場合は、これらの推奨環境以上でお使いください。
※5　7200rpm以上のハードディスクを推奨します。
※6　録画保存用には、別途空き容量が必要です。また、DVD書き込みには最大約10Gバイトの空き容量が必要となります。
※7　種類やVRAMの容量によって表示条件（解像度、色数、リフレッシュレートなど）が制限される場合があります。

注意

●他のキャプチャ製品との併用はできません
他のキャプチャ製品をお使いの場合、あらかじめ全て取り外し、それらの製品をアンインストールしてください。

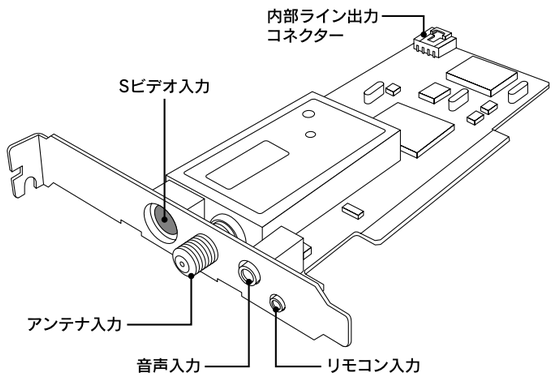
●DVD-R/RW、DVD+R/RW、DVD-RAMドライブ
DigiOnTVRでDVDに書き込む場合は、DVD-R/RW、DVD+R/RW、DVD-RAMドライブが必要です。対応するドライブについては、下記のWebサイトをご覧ください。

http://www.digion.com/pro/dr_main.htm

**本項条件に適合するすべての環境にて動作保証するものではありません。
また、本項条件に適合する環境であっても、グラフィックアクセラレーターやハードディスクなどの性能により、コマ落ち等が発生する場合があります。**

各部の名称・機能

コネクターなどの名前と機能を説明します。



内部ライン出力 コネクター	添付の「内部接続用音声ケーブル」で サウンドカードの入力コネクターと接続します。
アンテナ入力	アンテナ線（地上波、CATV）を接続します。
Sビデオ入力	映像機器からの映像を入力します。 コンポジットビデオを接続する場合は、 添付のSビデオ変換アダプターを接続します。
音声入力	映像機器からの音声を入力します。
リモコン入力	リモコン受光ユニットを接続します。

ハードウェア仕様

TVチューナー	受信可能TVch	VHF: 1～12ch UHF: 13～62ch CATV: C13～C63ch
	TV音声	ステレオ、音声多重出力（EIAJ方式）
	TV-RF入力	F型コネクター ×1
ビデオ入力	NTSC コンポジット	1Vp-p/ 75Ω
	Sビデオ	Y:1.0Vp-p / 75Ω C:0.286Vp-p / 75Ω
オーディオ入力	ステレオミニジャック（L/R）×1　　1Vrms	
オーディオ出力	内部 オーディオ出力	1Vrms（TV音声）
割り込み（IRQ）	Plug&Playによる自動設定（1つ使用）	
メモリマッピング	Plug&Playによる自動設定	
電　源	DC＋5V ±5%　　DC＋12V ±5%	
消費電流（MAX）	DC＋5V:700mA　　DC＋12V:370mA	
使用温度範囲	0～＋35℃	
使用湿度範囲	20～85%（結露なきこと）	
サイズ	約165.0mm（W）× 約64.4mm（H） （スロットカバーおよび突起部含まず）	
質量	約120g	

必ずお守りください

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

■警告および注意事項

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味

△ この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
＜例＞「発火注意」を表す絵表示

⃠ この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
＜例＞「分解禁止」を表す絵表示

● この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
＜例＞「電源プラグを抜く」を表す絵表示

警　告

厳守 **本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。**

電源プラグを抜く **煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。**
電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

分解禁止 **本製品を修理・改造・分解しないでください。**
火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。修理は弊社修理センターにご依頼ください。
分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

発火注意 **本製品を取り付ける場合は、必ず本書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。**
●接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。
故障や動作不良の原因になります。
●接続するコネクターやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルから発煙したり火災の原因になります。

電源プラグを抜く **本製品の取り付け・取り外し・移動の際は、パソコン・周辺機器の電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。**
電源コードをACコンセントに差したまま行うと、感電および故障の原因となります。

水濡れ禁止 **本体を濡らさないでください。**
火災・感電の原因となります。
お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

禁止 **濡れた手で本製品を扱わないでください。**
感電や、本製品の故障の原因となります。

厳守 **電池の廃棄にあたっては、地方自治体の条例または規則に従う。**

厳守 **電池は、乳幼児の手の届かない場所に置く。**
電池を飲み込むと、窒息や胃などへの障害の原因となります。
万一、飲み込んだときは、ただちに医師に相談してください。

厳守 **電池を使い切ったときや、長時間使用しないときは取り出す。**
電池を入れたままにしておくと、過放電により液が漏れ、「けが」や「やけど」の原因となります。万一、液漏れしたときは、乾いた布などで電池ケースの周りをよく拭いてから、新しい電池を入れてください。

禁止 **電池で以下のことに注意する。**
液が漏れて、「けが」や「やけど」の原因となります。
●くぎを刺したり、分解・改造をしない　●60℃以上の場所、車中で放置しない　●定格条件以外での使用をしない　●水につけない　●(＋)(－)の極性を間違えない　●(＋)(－)を金属類で短絡させたり、はんだなどを使用しない　●ネックレスやヘアピンなどの金属と一緒に持ち運ばない　●電子レンジ・オーブンに入れない　●充電しない　●火の中に入れたり、加熱・分解・改造したり、水で濡らさない

禁止 **電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない。**
電池の液が目に入ったり、体や衣服に付くと、失明や「けが」、皮膚の炎症の原因となります。
●液が目に入ったとき
⇒目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い、直ちに医師の診察を受けてください。
●液が体や衣服に付いたとき
⇒すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い流してください。
皮膚の炎症や「けが」の症状があるときは、医師に相談してください。

注　意

注意 **本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。**
定期的にバックアップをお取りください。

禁止 **本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。**
故障の原因になることがあります。
●振動や衝撃の加わる場所　●直射日光のあたる場所　●湿気やホコリが多い場所　●温度差の激しい場所　●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒーターなど）　●強い磁力電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカー、ラジオ、無線機など）　●水気の多い場所（台所、浴室など）　●傾いた場所　●腐食性ガス雰囲気中（Cl2、H2S、NH3、SO2、NOxなど）　●静電気の影響の強い場所

禁止 **本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。**
●落としたり、衝撃を加えない
●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
●重いものを上にのせない
●本製品のそばで飲食・喫煙などをしない
●本製品内部およびコネクター部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください

厳守 **本製品のコネクター・基板部分には触れないでください。**
基板部分は、とがっている場合があります。誤って触れるとけがの原因となります。
また、コネクター・基板部分に触れると静電気により、本製品が破壊されるおそれがあります。

厳守 **本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。**
●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。
●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。
故障の原因となります。

禁止 **本製品を結露させたまま使わないでください。**
時間をおいて、結露がなくなってからお使いください。本製品を寒い所から暖かい場所へ移動したり、部屋の温度が急に上昇すると、表面・内部が結露する場合があります。
そのまま使うと誤動作や故障の原因となる場合があります。

厳守 **動作中にケーブルを激しく動かさないでください。**
接触不良およびそれによるデータ破壊などの原因となることがあります。

使用上のご注意

●ケーブルは、コネクターを持って取り外す
ケーブルを取り外すときは、ケーブル部分ではなく、コネクターを持って取り外してください。

●ラジオやテレビジョン受信機に近接して使用しない

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

困った時には

参考 DigiOnTVRの操作についての困った時には…
【DigiOnTVRの操作】を参考に、ヘルプやユーザーズガイドをご覧ください。

■本製品のドライバが表示されない

●原因1……接続に問題がある
→取扱説明書②の【2. 取り付けよう】をご覧になり、本製品の接続をご確認ください。

●原因2……本製品が正しく認識されていない
→①取扱説明書②の【4. 確認しよう】の手順❸をご覧になり、本製品があるか、「!」マークが付いていないかを確認します。また、［不明なデバイス］が無いかを確認します。
※［その他のデバイス］の下もご覧ください。
②「!」マークが付いていたり、［不明なデバイス］があった場合は、それを削除します。
③取扱説明書②の【1. ドライバをインストールしよう】をご覧になり、ドライバをインストールしてください。

■DVDに書き込めない

●原因1……コンピュータの管理者（Administrator）権限がない
→コンピュータの管理者(Administrators)グループに属するユーザーでログオンしてください。

●原因2……DigiOnTVRがお使いのDVDドライブに対応していない
→対応するドライブについては、下記のWebサイトをご覧ください。
http://www.digion.com/pro/dr_main.htm

■音声が聞こえない

●原因1……正しく接続されていない
→取扱説明書②の【2. 取り付けよう】をご覧になり、以下をご確認ください。
・本製品とサウンドカードの接続　・本製品と映像機器の接続

●原因2……スピーカーがつながっていない
→パソコンとスピーカーがつながっているかを確認してください。

●原因3……DigiOnTVRの音量が小さく設定されている／ミュートになっている
→DigiOnTVRの音量設定が小さくなっていないかご確認ください。

●原因4……Windows自体のボリュームが小さい
→他のアプリケーションなどで音声を確認してください。音が聞こえない場合は、Windowsのボリューム（［メイン］「WAVE」「サウンドデバイスの入力コネクター」）を大きくしてください。

■リモコンで操作できない

●原因1……リモコン受光ユニットにリモコンを向けていない
→リモコン受光ユニットに向けてリモコンを操作してください。

●原因2……リモコン受光ユニットに強い光が当たっている
→直射日光や蛍光灯などの強い光が直接当たっていないかを確認してください。

●原因3……リモコンの電池が古くなっている
→電池を入れ替えてください。

お問い合わせ

本製品について

本製品に関するお問い合わせは弊社サポートセンターで受け付けています。
① まず、弊社ホームページをご確認ください。
本書の［困った時には］で解決できない場合は、サポートWebページ内の「製品Q&A、News」などもご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

製品Q&A、Newsなど
http://www.iodata.jp/support/

また、添付のサポートソフトをバージョンアップすることで解決できる場合があります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

最新サポートソフト
http://www.iodata.jp/lib/

② それでも解決できない場合は･･･

住所：　〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　サポートセンター
電話：　本社…**076-260-3646**　東京…**03-3254-1036**
※受付時間　9:30～19:00　月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX：　本社…**076-260-3360**　東京…**03-3254-9055**
インターネット：　http://www.iodata.jp/support/

お知らせいただく事項について
1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番
3. ご使用のサポートソフトのバージョン
4. ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョン及びメーカー名
5. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態
（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

reserMailについて

添付の「reserMail」に関するお問い合わせはADCテクノロジー株式会社で受け付けています。

ADCテクノロジー株式会社　ユーザーサポート係
●E-Mail：support@epoint.co.jp
※お問い合わせの際は、本製品名もお知らせください。
※お問い合わせは、E-Mailでのみ受け付けております。

Windows Media Video 9 VCMについて

サポート対象外となります。

DigiOnTVRについて

添付の「DigiOnTVR」に関するお問い合わせは株式会社デジオンで受け付けています。

株式会社デジオン　サポートセンター
●電話：**092-833-6288** ※受付時間　10:00～12:00、13:00～17:00
月～金曜日（祝祭日および特別休業日を除く）
●インターネット：**http://www.digion.com/**
●E-Mail：**support@digion.com**
●FAX：**092-833-6278**

参考 **ユーザー登録について**
ユーザーサポートをご利用になるには、事前にユーザー登録が必要です。
DigiOnTVR L.E. for I-O DATAを起動し、［？］ボタンをクリックし、［ユーザー登録］を行ってください。インターネットからユーザー登録したい場合は、下記サイトにアクセスしてください。
http://www.digion.com/user_reg/index.htm
※登録に必要なシリアルナンバーは、［？］ボタンをクリックし、［DigiOnTVR L.E.のバージョン情報］でご覧になれます。

XVD encoder plusについて

添付の「XVD encoder plus 機能制限版」に関するお問い合わせは株式会社ビー・エイチ・エーで受け付けています。

株式会社ビー・エイチ・エー　テクニカルサポートセンター
●インターネット：**http://www.bha.co.jp/support/madoguti/**
※ページ内のオンラインサポートをクリックしてください。
※お問い合わせをいただくには、ユーザー登録を行っていただく必要がございます。
●TEL：**06-4861-8234** ●受付時間：月～金曜日　10:00～17:00
土曜日 10:00～12:00、13:00～17:00
（毎月最終土曜日、夏期・年末年始・特定休業日、祝祭日を除く）
●FAX：**06-6378-3336**
※ご回答には、2～3営業日お時間をいただく場合がございます。

参考 **製品版との違いについて**
下記の方法で、機能の制限について記載したpdfを見ることができます。
① XVD encoder plus 機能制限版をインストールします。
②［スタート］→［(すべての) プログラム］→［B,H,A］→［XVD encoder plus 機能制限版］→［XVD encoder plus 機能制限版アップグレードについて］の順にクリックします。

修理について

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。
その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について
■保証期間中は、無料修理いたします。
ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます）
修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください
お送りいただく製品の製品名、シリアル番号（製品に貼付されたシールに記載されています）、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください
■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
■下の内容を書いたもの
返送先［住所/氏名/(あれば)FAX番号］、日中にご連絡できるお電話番号、
ご使用環境（機器構成、OSなど）、故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください
■上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください
■修理は、下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

【送付先】〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地　アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　修理センター 宛

修理品の返送

■修理品到着後、通常約１週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/
2004.08.17 発行